



DAISY^{II} INCUBATOR

コストダウンと効率化

あらゆる飼料の正確な消化率分析

処理効率：最大100 サンプル同時処理

コスト削減：人件費を50%以上削減

手動分析時のバラつきを排除

設置面積が小さく、スペースの節約

シンプルで信頼性の高い体外培養

一度に100サンプル以上を処理することで、消化率の研究が簡単に行えます。ルーメンまたは酵素接種液は、従来の個別フラスコや試験管ではなく、4つの消化ジャーに分けられます。これにより、インビトロ真消化率、見かけの消化率、速度研究、中性セルラーゼおよびガマナーゼ消化率、その他の飼料および飼料に関連する研究の結果を迅速に得ることができます。

ユーザーのことを意識したデザイン

デイジー・インキュベーターは、濾過の工程を省き、制御されたチャンバー内で一定の均一な熱と攪拌を維持することにより、技術者のばらつきのほとんどの要素を排除します。フィルターバッグ技術により、取り扱いミスが減り、精度が向上します。





FILTER BAG TECHNOLOGY

ANKOMの特許技術であるフィルターバッグは、個々のサンプルを完全に密封し、取り扱いを容易にし、濾過性を向上させます。サンプルは自動化されたシステムで一括処理されます

生産性の向上
精度の向上
コストの削減
高い処理能力



SPECIFICATIONS

試料重量

0.25 - 1.0 g

1回あたりのサンプル数

> 100

使用フィルターバッグ

F57 フィルターバッグ

BG1020 サンプルバッグ

BG0510 サンプルバッグ

動作温度

39.5 °C (can be adjusted)

周囲温度範囲

15-30 °C (60-85 °F)

湿度

20-60 % RH

寸法

47 cm D x 144 cm W x 64 cm H

(18.5" x 56.7" x 25.2")

重量

34 kg (75 lbs)

電源

100-120 V~ 60Hz 3A, 220-240 V~ 50Hz 3A

